

平成24年度入学試験問題（社会人特別入試）

小 論 文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻（夜間主コース）

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないように注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

日本において、いわゆる外資系ではないユニクロや楽天のような有力企業が英語を社内公用語としています。日本企業の「英語社内公用語」についてはメリットとデメリットの両方があると考えられます。あなたが考える「英語社内公用語」のメリットとデメリットとは何か、1000字以上、1200字以内で記述しなさい。

平成24年度入学試験問題（社会人特別入試）

小 論 文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻（夜間主コース）

出 題 の 意 図

英語文化専攻では、英語を中心とする言語、文学、文化、歴史に強い関心と学習意欲を有し、異なる文化と自己の文化に対する多面的な理解と、あらゆる物事を地球的視野で考える力の獲得へ向けて、主体的・積極的な学習のできる学生をもとめている（アドミッション・ポリシー）。その関連で、日本企業における「英語社内公用語」という具体的な事例をとおして、日本における英語という言語が有する役割・機能、日本語と英語、さらには日本文化と英語文化についてどのような考えを有しているのかを問い、その考えを論理的かつ説得的に表現できる能力を問う。